4年 社会 自然災害 一問一答（20問）　版G

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 大雨のとき、山の土や石が水といっしょになって、いきおいよく谷を流れ下ることを何というか

(2) ある場所で、地震のゆれがどのくらい強かったかを表す数を何というか

(3) 発達した積乱雲の下で起きる、細長くうずをまいた、とても強い風を何というか

(4) ゆれた場所ごとではなく、地震そのものの大きさ（規模）を表す数を何というか

(5) 大きな地震の災害が起きた日にちなんで決められた、毎年9月1日の記念日を何というか

(6) 災害で家にいられなくなった人が、しばらくのあいだ生活する学校の体育館などを何というか

(7) 市町村が、災害の情報や避難のよびかけを、まちの屋外のスピーカーなどで知らせるしくみを何というか

(8) 災害にそなえて、飲み水や食料・毛布などを前もってたくわえておくことを何というか

(9) ふだんは別の仕事をしている地域の人たちが、火事や災害のときに消防の活動をする組織を何というか

(10) 天気や地震・火山のようすを観測して、災害にそなえる情報を出す国の役所を何というか

(11) 大雨や暴風などで重大な災害が起きるおそれがあるとき、注意報より一段強く出される知らせを何というか

(12) 数十年に一度のような、これまでにない大雨などが予想されるときに出される、いちばん強い知らせを何というか

(13) 大きな災害のとき、おもに県知事のたのみを受けて、救助や物資を運ぶ活動を行う国の組織を何というか

(14) 災害で家を失った人のために、県や市などが用意する、しばらくのあいだ住むための家を何というか

(15) 電気・ガス・水道のように、ふだんのくらしに欠かせない、家までつながって届けられるものを何というか

(16) 町内会などの地域の住民が、自分たちで協力して災害にそなえるためにつくる組織を何というか

(17) 災害のときすぐににげられるよう、水や食料・懐中電灯などを入れて用意しておくふくろを何というか

(18) 災害のとき、近所や地域の人たちが協力して助け合うことを何というか

(19) 災害が起きたときに安全に動けるよう、ふだんからにげ方などを練習することを何というか

(20) 災害のとき、国や県・市町村が救助や支援を行うことを何というか

4年 社会 自然災害 一問一答（20問）　版Gの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 大雨のとき、山の土や石が水といっしょになって、いきおいよく谷を流れ下ることを何というか　**土石流**（どせきりゅう でも正解）

(2) ある場所で、地震のゆれがどのくらい強かったかを表す数を何というか　**震度**（しんど でも正解）

(3) 発達した積乱雲の下で起きる、細長くうずをまいた、とても強い風を何というか　**竜巻**（たつまき でも正解）

(4) ゆれた場所ごとではなく、地震そのものの大きさ（規模）を表す数を何というか　**マグニチュード**

(5) 大きな地震の災害が起きた日にちなんで決められた、毎年9月1日の記念日を何というか　**防災の日**（ぼうさいの日 でも正解）

(6) 災害で家にいられなくなった人が、しばらくのあいだ生活する学校の体育館などを何というか　**避難所**（ひなんじょ・指定避難所 でも正解）

(7) 市町村が、災害の情報や避難のよびかけを、まちの屋外のスピーカーなどで知らせるしくみを何というか　**防災無線**（防災行政無線・ぼうさいむせん でも正解）

(8) 災害にそなえて、飲み水や食料・毛布などを前もってたくわえておくことを何というか　**備蓄**（びちく でも正解）

(9) ふだんは別の仕事をしている地域の人たちが、火事や災害のときに消防の活動をする組織を何というか　**消防団**（しょうぼうだん でも正解）

(10) 天気や地震・火山のようすを観測して、災害にそなえる情報を出す国の役所を何というか　**気象庁**（きしょうちょう でも正解）

(11) 大雨や暴風などで重大な災害が起きるおそれがあるとき、注意報より一段強く出される知らせを何というか　**警報**（けいほう でも正解）

(12) 数十年に一度のような、これまでにない大雨などが予想されるときに出される、いちばん強い知らせを何というか　**特別警報**（とくべつ警報 でも正解）

(13) 大きな災害のとき、おもに県知事のたのみを受けて、救助や物資を運ぶ活動を行う国の組織を何というか　**自衛隊**（じえいたい でも正解）

(14) 災害で家を失った人のために、県や市などが用意する、しばらくのあいだ住むための家を何というか　**仮設住宅**（応急仮設住宅・かせつ住宅 でも正解）

(15) 電気・ガス・水道のように、ふだんのくらしに欠かせない、家までつながって届けられるものを何というか　**ライフライン**

(16) 町内会などの地域の住民が、自分たちで協力して災害にそなえるためにつくる組織を何というか　**自主防災組織**（自主防 でも正解）

(17) 災害のときすぐににげられるよう、水や食料・懐中電灯などを入れて用意しておくふくろを何というか　**非常持ち出し袋**（非常持出袋・防災バッグ でも正解）

(18) 災害のとき、近所や地域の人たちが協力して助け合うことを何というか　**共助**（きょうじょ・互助 でも正解）

(19) 災害が起きたときに安全に動けるよう、ふだんからにげ方などを練習することを何というか　**防災訓練**（避難訓練・ぼうさい訓練 でも正解）

(20) 災害のとき、国や県・市町村が救助や支援を行うことを何というか　**公助**（こうじょ でも正解）